

平成26年度第1回国際資源学部執行部会議議事要旨

日時：平成26年4月11日（金）16：10～18：20

場所：工学資源学研究科1号館 第2会議室

出席者：佐藤学部長（議長）、宮本、安達、今井、柴山、藤井各委員

欠席者：なし

議事

1. 秋田大学国際資源学部教授会規程の一部改正について
学部長から資料により説明があり、了承された。
引き続き、学生の異動（休学者1名）について提案があり、審議の結果、了承された。
2. 海外連携について
各担当委員から資料により説明があり、了承された。
3. 平成27年度入学者選抜に係る入試広報について
学部長から資料により説明があり、高校訪問・出前説明会等参加できるところは昨年の実績も踏まえ積極的に参加し、詳細については、各コース持ち帰りの上検討することとなった。
4. 秋田大学評価センター評価委員会委員の推薦について
学部長から資料により説明があり、安達委員を推薦することとなった。
5. 初年次ゼミの経費について
宮本委員から資料により説明があり、学生の宿泊料（食事代含む。）は後援会費で支払うこととし、バス借り上げ代及び研修室使用料等は学部経費で負担することとなった。
6. TOEICの受験料について
宮本委員から資料により説明があり、年2回のTOEIC受験に対し、1回分のみ受験料を補助することとなった。
7. 教育研究評議会報告
学部長から資料により報告があった。
8. その他
 - 1) 国際資源学部公用車について
学部長から学部公用車について説明があり、各コースより1名ずつ教員を選出し管理運営することとなった。
 - 2) 今後の執行部会議の開催について
学部長から資料により説明があり、今後の定例執行部会議は第2・第4金曜日の13:30から開催することが確認された。
 - 3) その他
 - ・安達委員から席上配付資料によりボツワナ・南アフリカの視察について報告があった。
 - ・学部長から、大学が計画している150人講義室棟内に実験室の設置を要望したため、必要と思われる設備がある場合は事務まで連絡されたい旨依頼があった。
 - ・資源学実習について、今井委員が中心となってワーキングを開催し詳細を詰めていくこととなった。

次回執行部会議は、5月9日（金）13時30分から開催することとした。

以上